

中山桜台小学校・中山五月台小学校
第4回 学校統合準備会 会議概要

開催日時	令和元年 11 月 29 日（金） 10：00～10：50
開催場所	中山台コミュニティセンター 3階 3-1、2会議室
出席者	【委員】10名出席 【教育委員会事務局】7名出席
次第・議事	1 部会からの懸案事項報告 2 その他
会議の主な結果	1 (1) 総務部会より学校名の公募に関しては、公募による新しい学校名の募集に至った経緯については公募を行う目的を記載した、地域、保護者全体に向けた文書を作成することとした。 (2) 教務部会より学校の施設について、統合することにより余裕教室等が少なくなることや、施設が老朽化していることから、施設面での教育環境の整備について要望があった。 (3) 事務部会より備品の移動等については教務部会との連携とスケジュール化が必要であり、今後事務局で各専門部会の連携したスケジュールの作成することとなった。 (4) 地域・PTA 部会より PTA に関するアンケートを学校統合準備会と地域・PTA 部会の連盟で行うこととした。 保護者に対する学校統合全般に係るアンケートの実施について要望あり、次回学校統合準備会で議論することとなった。 2 (1) 保護者に対する学校統合に係るお知らせが不十分であることから、統合だよりの頻度や内容の見直しを行うことと、両校の保護者を対象とした説明会や、相談ブース等、保護者に情報提供と意見聴取する機会を増やしていくこととした。
会議録（要旨）	
事務局	ただいまより第4回学校統合準備会を始めます。本日傍聴希望者が2名いらっしゃいます。教育委員会規則に準じて許可することにいたします。それでは開会にあたり、教育委員会から理事の上江洲と管理部長の村上が出席しておりますので、理事の上江洲より開会のごあいさつを一言申し上げます。 ～ あいさつ ～
事務局	それではここからは統合準備会の会長でいらっしゃる委員に進行をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

<p>会長</p>	<p>おはようございます。先週 21 日に中山桜台小学校で PTA の説明会がありました。準備委員会と総務部会、両方の主体で開催しました。その際、保護者の方から多くのご意見いただき、かなりの時間を費やしました。統合について反対ということではないが、学校統合について、我々が掴んでいる情報と保護者全員に伝わっている情報に、あまりにもギャップがありました。今後そういうことの無いよう、保護者にも情報が伝わるような仕組みを作っていかなければ、溝が埋まらないと感じました。そういったことを今後生かしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日の議事は各専門部会からの懸案事項報告と保護者の方からのアンケート調査の提案、教務部会からの報告があります。</p> <p>それでは議事に移ります。まずは (1) 各専門部会からの懸案事項報告からお願いします。本来であれば 6 つの部会からそれぞれ進捗状況をご報告いただきたいところですが、本日の資料で配布している統合だよりに、各専門部会の進捗状況がまとめられておりますので、統合だよりに出ていない懸案事項や調整が必要な案件があれば報告をお願いいたします。どの部会からでも結構ですのでよろしくお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>統合だよりが配布できておりませんでしたので、すぐにお配りします。</p>
<p>委員</p>	<p>教務部会からの報告をいたします。2 校が合同で話し合いをしています。交流事業について、先日お話ししていましたが、芸術鑑賞会をして、校歌をお互い歌ったり、一緒に歌を歌ったりということ、低学年・高学年と行いました。また 25 日には中山五月台中学校の吹奏楽部が来てくれて、中山桜台小学校の 4~6 年生と中山五月台小学校の 5~6 年生と一緒に鑑賞しています。次の日にはオープンジュニアハイスクールがあり、6 年生同士は中山五月台中学校で一緒に授業を受ける機会がありました。このように小・中の交流が進んでいます。今日も中山五月台幼稚園の園児が中山桜台小学校の 1 年生と交流しています。先日の教務部会で、どのような学校にしていくかという話をしました。教員からは、教育環境を少しでも良いものにしていきたいという要望がありました。特別支援学級が増えており、統合年度では 5 学級になる予定であり、教室数は厳しい状況です。子どもたちが落ち着かないときにクールダウン等を行う部屋や教材を置くスペース等の確保ができるよう施設整備をしていくことが課題となっております。宝塚市の財政が厳しいということもあるかと思いますが、教育環境整備ができるようお力添えをお願いします。わくわくする学校に、とのことですので、中山五月台小学校の子どもたちが来た時に、嬉しいなと思ってもらいたいので、老朽化した校舎の壁などを塗り替えていただけたらと思っています。予算のこともあると思いますが、こちらでご意見・お力添えをいただけたら嬉しく思います。</p>

委員	<p>事務部会から報告いたします。事務部会は教務部会と深い関係がありますので関連させて説明いたします。まず、事務部会についてですが、学校備品の統合、点検、移動については、教務部会にて、各教科、教科外担当者がどの備品を中山桜台小学校に移すのか、また廃棄するのかを整理する必要があります。教務部会の日程と事務部会の物品移動の流れは、密接な関係があります。現在スケジュールができていない状態ですので、教育委員会にここのスケジュール化をお願いします。教務部会と事務部会の流れを照合させたスケジュールを立ててもらおうことが課題となっています。また、備品の移動は一度にはできないので定期的に行います。廃棄するものや移動するものはどこに集めるのかも決めなければなりません。備品は学習指導で年度末まで使用しますので、移動ができるのは春休みです。限られた春休みで移動するとすると、年度内。これは日数的には不可能というか、かなり窮屈な日程になります。1年間の流れの中で、時期を定め、計画的に備品移動を行うためにはスケジュール化が必要です。まずはスケジュール化が絶対に必要ということと、教務部会と事務部会が関連していますので、話し合いが必要となります。話し合いをする機会をスムーズに設けるために、今後は両校の会議のスケジュールを合わせていく必要があります。今年度は両校が実際に統一したものはありませんが、学校は水曜日が会議の日になっています。水曜日は第1週から第4週までありますので例えばその中で教務部会を開く週、それに基づいて、両校各種委員会を開く週、各種委員会の決定事項に基づいて職員会議を開きます。職員会議は主に第3週になっていますので職員会議を開く週、あと1週はなにか必要な会議を開く週といったように、来年度から両校で毎月、水曜日の会議についての概要を統一したスケジュールが必要です。このように教務部会、事務部会は関連していますので、この11月の統合準備会で、おそらく年度末に統合準備会が開かれることが決まると思われます。その会では、今年度できることは精一杯進めて成果を残す、そして今年度どこまでできたのか、来年度以降どうしていくのか、そのあたりのスケジュールがないと統合には結び付きませんので、そこを検証するというのを約束しておくことが大切だと思います。本日の会では年度末の統合準備会に向けてしっかりと検証する、宿題を持ち寄って、年度末の統合準備会で、来年度以降のことを明確にすることが重要だと思います。以上です。</p>
委員	<p>では総務部会の報告をします。総務部会は今までに4回開きました。今テーマになっているのは、新しい学校名をどうするかということです。吸収合併ではなく新しい学校に統合すると考えているということ、そういう意味では名前を変えるのではなく、新しい名前を付けるということで論議を進めています。そこで子どもを含めて公募にすることが決定しました。公募については、子どもたちに統合について説明してからの方が良いということで、本日、両校で統合するということを説明していただきました。実際の公募は1月になる予定です。公募の内容について、学校名は中山桜台小学校でも中山五月台小学校でも自由に書いてもらおう。制限はしない</p>

が、読みやすさ、漢字・ひらがな・カタカナなど条件を付けて、地域限定ではありませんが広く公募します。例えば、中山五月台中学校・中山桜台小学校・中山五月台小学校の卒業生で東京在住の人でも応募できるようにします。幅広く公募し、学校名を考えるとということで統合を楽しむ、その一環として多くの方に参加してもらおう。公募の内容は、総務部会で整理します。一つに絞るか複数でもいいか、意見としては色々ありましたが、まとめたものを教育委員会に報告して、最終的には教育委員会に決定してもらうことになりました。校名は地名に限らず、どのようなものでも良いです。宝塚では地名を用いた学校名が多いですが、宝塚第一小学校のように地名とは関係のない校名もありますので、自由な発想でという前提で募集します。次に学校統合のお知らせについては統合準備会の名前で、おたよりに整理して保護者や地域住民に配ることになりました。保護者には学校を通じて配布します。「わくわく！ニコニコ！みんなの学校づくり大作戦！だより」というプロジェクトの名前については、統合の検討委員会の中でしか募集できなかったのですが、この便りを見ただけでみんなが統合に向けてわくわくニコニコするような気持ちを高めようということで、このプロジェクト名をお便りの冒頭にもってきました。その他校歌・校章、閉校・統合の式典、学校沿革誌を作ること、卒業生の制作作品や記念品など残っているものをどうするかについて、引き続き論議していきます。校歌・校章については進んでいます。一般公募は時間がかかることもあり、この地域をよく理解している人、地域に関連している人に依頼していくことになりました。今のところ教員の中で得意な方に依頼するなど調整してもらっています。また統合に関するお金については、統合に関して様々な費用がかかると思いますが、その費用については必要なものですので、予算をとって学校の施設等、必要なものは整えてほしいということになりました。以上です。

委員

地域・PTA 部会からです。地域・PTA 部会は、地域と PTA と二つの要素が入っていますが、私たちは地域に入っておらず、地域については地域部会で進行されているため詳細が分かりません。ここでは PTA 部会についてお話をいたします。PTA 部会の主な仕事は新しい PTA の規約を作成することです。新しい PTA をどのように作っていくかについて、今話し合っています。私たちは PTA の代表として出席していますが、何百人という保護者の意見を、個人が把握するという事は困難なことです。そのためアンケート調査を行う必要があると考えています。2種類の資料を配布しております。一つは「PTA（育友会）のあり方に関するアンケート調査協力をお願いします」です。こちらでは PTA について大きな方向性について問う内容で作成しているところです。スケジュール的なことを考えますと、12 月中にこのアンケートを配布・回収し、1 月には報告書を作成、2・3 月にはより詳しく、具体的な内容で PTA に関する意識調査を行い、5 月の PTA 総会に向けていきたいと考えています。もう一つは「保護者アンケートで聞いていただきたい項目」というアンケートです。私たちは、地域・PTA 部会では PTA の規約を作成することが

仕事ですが、保護者代表として、この統合準備会に出席している立場ということもあり、保護者から様々な要望・心配の声が委員にもあがってきます。会議内で、私たちが保護者の心配事を口頭でお話ししていますが、うまく表現できずお伝えしきれないこともありました。もともと自分たちで、統合に対する期待や不安の意識調査を行いたいと考えていましたので、インターネットで他市の事例を調べたところ、市が意識調査を初めに行っているところも多いようです。それに基づいて統合作業を進めている事例が多いということが分かりました。その中で PTA が行っているアンケートは一つも出てきませんでした。話し合いの結果、これは市が行うべきことなのではないかとの結論に至りました。そこで今回、こういうことを質問してほしい、という調査項目を提示いたしました。この話は、地域・PTA 部会でも出しております。市からも希望する項目があれば送ってくださいと言われていましたので、提示しております。他の専門部会との調整が必要かとは思いますが、2つ目のアンケートについては学校に期待するところという内容ですので、校長先生、教務部会の先生方に協力していただき、より良い内容にしていきたいと思います。例えば、2 ページ問 7 では、具体的に学校で充実させたいものについての質問となりますが、私たちがインターネットで様々な事例から引用しているため、宝塚市の新しい学校にふさわしいものかどうか私たちでは判断ができない部分があります。その辺りはご意見いただいて、良い内容のアンケートとして実施していただきたいと思います。

次に保護者から教務部会への要望となりますが、保護者の不安に対応するところが教務部会とお聞きしておりますので、教務部会の結果を差支えの無い範囲で、随時保護者にも通知いただくことについて検討していただきたいです。会長がおっしゃっていましたが、21 日の中山桜台小学校の説明会では、保護者に情報が全く伝わっておらず、学校名が変わることも寝耳に水という方もいらっしゃいましたので、情報発信をしっかりと行っていききたいと思います。例えば、細かい話になりますが、「ミマモルメ」を活用していただければ、保護者はパッと手元で確認できます。お手紙では他のお手紙に紛れてしまって、目に留まらないこともあるので、「ミマモルメ」の活用もぜひ検討していただきたいと思っています。

また、総務部会へのお願いとして、先日 21 日の説明会でもありましたが、公募に至った経緯の資料を、両校の公募の資料に添付するなど、何らかの形で提示していただきたいと思っています。公募に反対ということではないと思いますが、なぜそうなったのか疑問に思われている方が多くいらっしゃいますので、ご説明をしていただきたいと思っています。

市にはお伝えしていますが、12 月に桜小フェスティバルが行われます。その場を活用してさらに丁寧な説明会あるいは相談ブースを開いていただきたいと思っています。市に対しては統合に関するたよりの頻度を上げていただきたい。せめて月 1 回はお知らせいただきたいです。内容もできるだけ経緯が分かるように、かいつまむのではなく背景が分かるように、この会議に参加していなくても、どのようにし

	<p>て協議されているのか伝わるような内容で考えてほしいと思います。</p> <p>最後に、私たちも「わくわくニコニコ」というフレーズはとても良いと思っています。保護者もそういう気持ちになれるような要素が見えるようにしていきたいと思っています。それについては、この場で皆さんと一緒に検討していきたいと思っています。今の進め方ですと、事務的に物事が淡々と進んでいるだけで、どこにわくわくしたらいいのか分からない状況です。先ほど教務部会から、新しいスペースを考えていきたい、という話が出ましたが、保護者にとってはとても嬉しい話です。子どもにとって何が良くなるのか、保護者にも見えるように進めてほしいと思います。地域・PTA 部会からは以上です。</p>
事務局	<p>学事課です。先ほどご発言があった桜小フェスティバルでは相談ブースを用意する予定ですが、今後学校の行事や PTA 役員の方が集まる機会に合わせて、事前連絡をさせていただいた上で、ご説明やご意見をうかがう機会を設ける予定ですので、またスケジュールについてご相談させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>それに関して、先日の運営委員会に来ていただきましたが、短時間で必要なことだけをお話しされて、消化しきれないまま、何を質問すればいいのか分からないまま終わってしまったという印象が参加者にはあったと思います。ポイントを絞っていただいても結構ですので、対話ができる時間も含めて計画していただけたらと思います。よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>公募に関しては、総務部会で協議していますが、募集要項の冒頭に、公募する目的を記載する予定でいます。公募は保護者だけでなく、住民全員に問う公募なので、そこでフォローするようにしています。保護者にだけ説明文を付け加えるという話にはなっていません。</p> <p>もう一つは PTA と統合の話ですが、アンケートについては、PTA に関するものと統合全般に関するものが配られるということですよ。PTA に関するものは統合準備会と地域・PTA 部会がやることになっていますが、なぜここに統合準備会の名前が入っているのですか。また、学校統合全般に関するアンケートの中に、統合の時期及び不安についての問いがあるが、なぜこういう質問になったのか。これは PTA 部会の議題ではない。「3. 統合の時期についてどう思いますか。」という問いは中山台地区教育環境適正化検討委員会の議題です。なぜこういう質問になったのか。この議題については、統合準備会の今まで論議したものを含めて再検討する必要が出てきますので、時間がなければ統合準備会を近々開いてもらいたい。学校統合に関する組織の関係は、PTA と教育委員会という関係ではありません。PTA も適正化検討委員会や統合準備会の構成員として参加し、この 3 つの組織で論議をしています。学校統合に係る組織と保護者の関係を整理する必要があります。PTA と市という関係で話をすると流れが 2 つになります。もう 1 度関係を整理する必要</p>

	<p>があります。結論としては、今年度の第1回目の適正化検討委員会の際に、今の組織体制、適正化検討委員会、統合準備会、各専門部会の三層構えでやりますという説明がありました。人数や人選、統合準備会や各専門部会の所掌事務や関係について論議しました。その後同日開催した学校準備会でも同じ論議を重ねてやりました。その中では、基本的には各専門部会の議題は各専門部会に任せてそこで決めてもらうことになりましたよね。そのように決めて、ようやく一斉に各専門部会が始まり、状況を見ながら、目標に向け各専門部会が検討しています。年度末というお話もありましたが、タイミングを見て、PDCAのチェックを入れ、そこからもう一度何が課題なのかということ整理しながら目標に向かっていくということを決めています。ですので、最終的には各専門部会に任せられることは任せるという確認をしないといけないと思います。意見も含めて言ってしまいましたが、これについては別枠で話をした方が良くかなと思います。以上です。</p>
副会長	<p>この「PTA（育友会）のあり方に関するアンケート調査協力のお願い」についての文書の中に「このアンケート調査は、両校の統合について保護者の皆様がどのように感じておられるか、また今後どのような取り組みを希望なさっているかなどをおうかがいし、」とありますが、この内容を見ると、統合について保護者がどのように感じているかということ問う設問が入っていないので、ここは改めて書かなくても良いのではないのでしょうか。ここだけ育友会の取り組みとは異なっているのです。ここを省かれた方がよいと思います。</p>
委員	<p>ありがとうございます。</p>
委員	<p>いずれにしてもこの議題は準備会できちんと一度論議しますのでちょっと待って下さい。</p>
委員	<p>確認なのですが公募に至った経緯は地域も含めて資料を作っていただけのことですが、どういった内容になりますか。保護者が理解できるような、納得できるような内容なのかを私たちは確認していく必要があると思います。</p>
委員	<p>意見は分かりますが、それも含めて部会に任せてもらっています。</p>
委員	<p>ただ21日の要望ではそこはしっかり示してほしいという要望が強かったわけです。任せてくださいと言われても、保護者の代表として参加している以上、そこは見守っていく必要があります。思っていたのと違った場合にどうしたらいいのですか。統合準備会に出ていたのになぜだ、ということになってしまいます。統合準備会は各専門部会の内容を調整するところだと聞いていますので口を出すというつもりではないですが内容を確認させていただきたい。</p>

委員	<p>調整というのは内容について意見を言うということではないです。基本的に任せているわけですね。調整というのは議題が重なる場合などに、どの専門部会で論議すべきか、あるいは他の専門部会の検討内容がその議題に影響する場合等に調整を行うという意味だと私は思っています。議事録見てもらえれば分かりますが、長時間、論議を行った中で、各専門部会に任せて、決めることは各専門部会に決めてもらうということにしているので、そういう流れにしてもらわないといけません。委員の意見、育友会の意見は分かるけども、そういう意見も含めて総務部会では頭書きするという事だから、その書きぶりは任せてくださいと言っているのです。無視してやろうとは言ってない。書きぶりをチェックするように戻すということはないということです。</p>
代理委員	<p>今日は育友会長の代理で出席させていただいている、桜台小学校の統合準備会の〇〇と申します。私も5月の会議に出席しましたが、私の認識は、各専門部会で決めることは任せてほしい。ただ、議題が上がれば、各団体に持ち帰って、話して、再度専門部会で議論して、また持ち帰りたければ持ち帰る、というイメージを持っていましたが、先日の中山桜台小学校の説明会でもあったように、持ち帰って話す時間が設けられていない。中山桜台小学校の委員から学校名について、意見を伝えたが、聞き入れられておらず、メリット・デメリットを出してほしい等、色々伝えたが、流れのままに会議で決まり、納得のいかないまま育友会の結果を持って帰ってくる。中山桜台小学校では待っている状態でした。メリット・デメリットを出してもらわなければ進められない、とずっと会議に出ているメンバーが伝えていた。それにも関わらず決まってどんどん進んでいるというイメージなので、そこを任せてくれと言われてしまうと。最初の段階では、持ち帰って十分話をする時間を設けてもらう前提で、お任せですということを確認したと私は思っていたので、その部分が欠けている時点で、どこまで任せていいのか分からない。もちろん入れない部分があるのは分かっていますが、意見も何もかもが、今言われたように、任せてくれ、すべてその会議で話し合ったことはすべてその権限だという意味に取れてしまうので。中山桜台小学校では桜統合準備委員会という会議体を育友会の中に立ち上げ、持ち帰ったものは総務部会に出ていないメンバーでも、議論してそれを持って行って、何かあればまた持ち帰って話をするという形をとっていますが、その意味がなくなります。三層構造になった時に三層構造にすると会議が増えていくが良いのかと確認を行いました。そうなるも仕方ないと言われたので、本当に会議成り立つのか疑問でした。でも、持ち帰って話す時間を設けるという前提だったので納得し、各専門部会にお任せするというイメージだと思います。ただ、今のその話を聞くとちょっと違うのかなと思います。</p>
委員	<p>先日の説明会であった発言ですが、総務部会では学校名を変更することに関する</p>

	<p>メリット・デメリットに関しては、デメリットを考える必要はないのではないかと いう観点から論議が始まり、その時にデメリットやメリットではなく、必要なもの は市にお金を出してもらいましょうということで結論が出ていました。その結論を 持って帰ってもらって説明をしてもらっているという認識でおりましたが、そうで はなかった。そこがボタンの掛け違いの始まりかなと思います。そういうことがな いように、今後はきちんと情報は届けるようすることを、説明会の後強く感じまし た。それと、公募に至った経緯を付けるという件ですが、総務部会にも PTA の方 は入っていらっしゃると思います。PTA の視点でその文書は確認してもらえるとしま す。なにも一部の人だけで作成しているというイメージにはならないと思いますが、 私の認識が違っているのでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>先ほど総務部会で決めると言ったことについて一つ捕捉があります。必要があれば 各専門部会の委員がそれぞれの所属する団体に持ち帰り、PTA であれば、運営委 員会等で論議するとか、話し合ったものを持ってくるとかそれはしてくださいねと いう結論になっています。ですので、学校名の公募係る前文がまだ決まってい ないので、育友会や PTA の方で今のご意見があつて、前文に入れてほしいと内容が あれば、入れてほしい内容を総務部会に持ってきてくれればいいわけです。それが それぞれの役割ですので。そうしてくればそこで話は決まってきます。総務部会に 任せてと言っていますが、育友会も含めての総務部会なのです。そのテーマは総務 部会のテーマですからね。当然その意見は入れますよ、ということです。育友会か ら当然意見がくるはずじゃないですか。これを入れるという。そのことを私は言っ ているのです。分かってもらえますか。</p>
<p>会長</p>	<p>要はね、冒頭にお話しした通り、保護者の方々に対する情報提供が少なすぎた ということを皆さんのご意見で感じました。例えば学校統合に係るおたよりの頻度を 上げるとか、それ以外に校長先生に頼んで保護者の方に今の検討状況や、お伝えす べきことはタイミング良く情報を伝えなければいけないね、という話をしました。 そういう運用をしていかないと中々今のようなギャップが埋まりません。そういう 方向でやりましょうという提案をしていますので、今後はタイムリーな情報になる べく伝わるように頑張りたいと思っていますのでよろしくお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>ここの専門部会の所掌事務一覧に基づいて組織的に運営していくことが大切で す。まずはこれが4月から今年度話し合ってきた基本ですよ。私は校長として教 育委員会にお願いしていたのですが、教務部会は教務部会でこの一覧に基づいて自 分たちの役割・責任を背負ってやるには、スケジュールが必要になります。交流学 習であれば交流学習をこういう形でやっていく。事務部会であれば教科用備品の整 理・運搬、教務部会と事務部会のスケジュールが合っていないとはいけません。保 護者の方が一番興味深い子どもたちの成長に関わることで知りたいと思われてい</p>

事務局	<p>るのは教育活動だと思います。それに合わせて説明会やアンケートを含めたスケジュールをきちんと作ってくださいとずっと言ってきました。ただ、今それがまだできていない。説明会を主催されるのは市の施策、教育委員会ですのでそこで説明してもらおう。全部が合ってなくてはいけないのでこれからは明確にスケジュールを組みタイミグを揃えていくべきだと思います。</p> <p>時間もないので少し確認も含めて説明させていただきたいと思います。校長先生からお話がありましたスケジュールですね。これは実は次のその他のところでお話ししようとしていましたが、少し前倒ししてお話します。各専門部会における今後の検討課題の整理です。それと取り組むためのスケジュールについては、事務局でも整理が必要だと考えております。各専門部会にはそれぞれ一番関係の深い部署が事務局をしております。事務局と専門部会で整理させていただいて、課題の整理とスケジュールを作っていくしたいと思います。次回の統合準備会に向けて提示したいと思っております。それから統合だよりの頻度をあげていくこと、さらにテーマを絞ってお知らせできるようにしたいと思います。合わせて PTA から相当ご意見がありました、情報がしっかり伝わっていないというところですが、私たち事務局のサポートが十分ではなかったのではないかと反省しています。実は、この学校名の公募についても 9 月 6 日の第 2 回会議の時に具体的な検討があり、11 月に公募にしましょうということで、その間 9・10・11 月の 3 か月間検討の時間がありました。その期間、PTA の会合もあったと思います。そこで議論ができるように、事務局がそれぞれの PTA と調整しておけば、3 か月の間に様々な意見を総務部会にあげることができていたのではないかと思います。そういうことが今後無いように、PTA の会合があれば、事務局が進捗状況の説明と意見の集約も含めてサポートさせていただきながら、それぞれの専門部会に意見が出るようにしていきたいと思えます。それから説明会ですが、先ほど担当から今後、積極的に意見を聴く会や、説明会をさせていただきますとお伝えしましたが、各学校の会議室をお借りして、できるだけ細かく、進捗状況を保護者の方へ説明する機会を増やしていきたいと思えます。学校行事がなくとも PTA の会合に合わせるなどして、頻繁に情報をお伝えする場と意見をお伺いする場を設け、それを統合準備会やそれぞれの関係する専門部会へ意見を返していきたいと思えます。そのためにも、PTA や育友会にもお時間を作っていただくなどご協力の程よろしく願いいたします。</p> <p>ご確認ですが、今、PTA から 2 つのアンケートをいただいております。これは全然違う種類だと思っていいのですね。1 つは PTA 独自で取るもので PTA 運営に関するもの、それから学校統合全般に関するものは、要望ということですね。そこを最終的に確認します。PTA 独自で取ろうとされているものは 12 月中に取りたいということでしたが、この内容で出すということについて、1 点、右肩に統合準備会の名称があることの是非がありました、いかがでしょうか。</p>
-----	---

委員	アンケートは同時にされるのではないですか。
委員	別物です
委員	捕捉します。今回、社会教育課にも入っていただいて、両小学校の PTA 育友会でこのアンケートの内容について議論した際に、PTA 部会を出すというお話をしていたのですが、正式名称の地域・PTA 部会が出した方がいいのではないかとということで、副部長ともお話し、地域・PTA 部会を出すこととなりました。統合準備会の名称を入れた方がいいのかどうかと、この場でお伺いしたいと思っています。地域・PTA 部会が出した方がいいのか、統合準備会との連名で出した方がいいのか、分からなかったのです。
委員	それなら一言いいますが、これは PTA のあり方だから。統合は関係ないから
委員	では、なくていいですか
委員	地域・PTA 部会の名前を外して、両育友会・PTA の名前だけで出すべきではないですか。
代理委員	あくまで統合に関するアンケートです。小学校の保護者にすれば、統合に向けての規約の作成なので、ここで承認いただければ、統合準備会の名前も入れて出したと考えています。
副会長	私もそれでいいと思います。そのためにはさっき言った両校の統合についてのところは、外してもらった方がいいのかなと思います。
委員	分かりました。先ほどご指摘のあった 2 行は削除して、統合準備会、地域・PTA 部会という連名で出ささせていただいてよろしいでしょうか。
	～ 異議なし ～
委員	ありがとうございます。内容など他に変更点や気になる点はございませんでしょうか。
副会長	内容がどうということではないのですが、今、PTA 活動が任意の活動で、入らないという人が増えているということに関しては、触れなくてもいいものなのではないでしょうか。

委員	<p>そもそも任意加入です。正直、今の体制が強制加入のつもりは全くないのですがそういう形になってしまっているという点は、今後変更すべき課題なのです。その点は話し合っただという形でやっていくのか。任意加入にしてしまった場合、お金のこともありますので、そうなるとう事務部会ともお話しさせていただく必要があります。まだそこまでこちらも話を詰められていませんので、まず方向性やどういう形で PTA を運営していけばいいか、規約の作成のためにも、内容を早急に決めていかないといけないということでこのようなアンケートを作成しました。よろしいでしょうか。</p>
副会長	<p>分かりました。回収したアンケートの内容によって、皆さんが PTA 活動に前向きであるか、次変わったら加入しないつもりでいるか、などがうかがえるかもしれないと思います。</p>
委員	<p>それと、これは報告の責任なので端的に言います。総務部会と教務部会の関連性ということで、本日両校、児童への学校統合について同じ内容で説明を行いました。これは教育委員会から学校長への一任ということで、両校の校長が児童へ説明しました。どのように説明したかというとう、このような保護者あての文書と統合だよりを家庭数、配布しました。このような統合だよりは、定期的に統合準備会が組織的に進めていく中での状況をお知らせするもの、それが統合だよりです。もう一方の保護者あての文書については教務部会の中で検討したのですが、これから教育活動について、教育活動の中でも学校統合に関する色々な行事について、宝塚市教育委員会から文書が配布されています。本日はこのような内容、これからは交流学习の案内、児童アンケートの集約結果、これも宝塚市教育委員会から出されます。</p>
事務局	<p>では学校統合全般に係るアンケートについては、次回、近々、統合準備会を開いて取り扱いをどうするかということについて日程調整させていただきます。</p>
会長	<p>本日はありがとうございました。</p>